

神奈川県異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第127号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠 編集担当：宗和 正憲

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F

TEL 045-228-7331 FAX 045-228-7331 (TEL 兼用)

<http://www.kanagawa-iguren.com>

2013年6月号 【 今月のコンテンツ 】

- かながわ異グ連ご案内<理事会・総会>他 1
- 藤棚一番街「こども笑店街」イベン紹介
KIP 会総会・講演会・講演会・交流会開催開催のお知らせ 2
- 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告(その11) 3
- ふくおか会計事務所【 連載3 】公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹..... 4
- 異グ連会員グループ・プロジェクト状況 4, 5, 6, 7
- 産学官交流サロンコーナー／事務局コーナー 8

【 かながわ異グ連ご案内 】

<理事会・総会のご案内>

◆総会 6月24日(月)午後3時～5時

4時～金究社長による「LED照明機器の開発と特徴」について講演をいただきます。
5時20分～懇親会(参加費2,000円)

★(当日、午後1時半～2時半まで総会に関する理事会を開催します)

議題 : (1)平成24年(2012)度事業結果・会計決算報告等 (2)平成25年(2013)度事業計画案・会計予算案
役員案等 (3)30周年事業など

<電話回線の変更案内>

以前よりご案内しておりました電話回線が今月をもちまして廃止になります。

今後は下記に統一されますのでご連絡の際はお間違えの無いようお願いいたします。

045 - 228 - 7331 (FAX 兼用)

藤棚一番街「こども笑店街」イベント

5月12日(日)、横浜市西区藤棚商店街の一番街地区で、「こども笑店街」という企画が賑やかに行われました。地元の「名人・達人の会」が協賛して、横浜信用金庫藤棚支店も主催に加わり、メイン会場を提供。商店街通りが車通行止めとなり、皮切りは「杉豊太鼓保存会」の力強い太鼓で始まりました。小学五年生のメンバーも参加しており、日ごろ銭湯で練習しているとか。



太鼓のあとは懐かしい「チンドン隊」が練り歩きました。これもメンバーは商店街の名人・達人がふん装してプロ並みの衣装と腕を披露。この「にしく名・達の会」は当初は西区役所の支援でスタートしましたが、平成22年から独立、年1回のイベント(西区街の名人・達人まつり)、毎月の交流会、ボランティアを基本に地域の活性化に貢献しています。メンバーは、和太鼓・腹話術・マジック・落語・三味線など大衆演芸から、江戸紙きり・折り紙・洋画・水墨画・あみもの・ダンスなどの教室や、精神保健・朗読・遺産相続等の相談支援など多種多才。

会場となった通りには飲食の屋台や、縁日の店が並び、商店もそれぞれ営業、楽しい一日でした。異グ連には(有)アリサワ電器の有澤博氏(名・達の会顧問)のお声かかりで参加。商店街中ほどにある「今井かまぼこ」の三代目の若手が企画の責任者。同店では毎月「かまぼこ新聞」を発行、小柴漁港や羽沢の農家と提携など、商品づくりにも工夫しています。

西区は横浜市内の行政区としては最も小さい面積で人口も少なく9万5千人。しかし昼夜間人口比率は市内トップの198%、中区より多い。横浜市全体では外へ働きに出ている比率が高い。90%であるから、いかに西区へ人が来ているかを示す。一方、人が集中する横浜駅近傍やみなとみらい地区へどうしても行政は目を向けてしまうので、区役所の目の前にある地元商店街振興はなかなか難しいようだ。藤棚商店街はかつて人が溢れていたが、今は厳しい状況だ。そうした中で、地域活性化へ取り組む動きがあるのは貴重。我々異グ連も何か貢献できればと考えている。(芝 記)

【平成25年度 KIP 会総会・講演会・講演会・交流会開催のお知らせ】

【日時】7月11日(木)

16:15~16:45 会員総会

17:00~18:00 講演会

18:10~19:30 交流会

【会場】公益財団法人神奈川産業振興センター(中小企業センタービル)

【講演会】ゲスト:神奈川県知事 黒岩 祐治氏

※一会員につき複数名でのご参加も可能ですので、ぜひ皆さままでご出席ください。

公益財団法人神奈川産業振興センター
総務・企画部 事業課 KIP 会事務局
落合 稲垣 山口

TEL: 045-633-5149 / FAX: 045-633-2556

★「新事業・新技術支援フォーラム」は過去に遡って皆様にご報告いたしております。

「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の経過報告(その11)

異グ連事務局 松井利夫

第22回フォーラムは平成25年3月19日に開催。最初に鈴木氏から「揚力」に関する説明があった。その一つはイギリスの快速帆船「カティースーク」について、次は、自分がデザインしたヨットの構造について説明があった。その二は、開発中の二重反転風車と現在市販されている風車との比較をした資料を示して説明があった。二重反転風車は、翼径が1/2強、重量も1/2でありながら出力はほぼ同様であるとのこと。風力発電は、最近設置する場所が難しく騒音問題でガタガタしている例が多い。このため、海上に設置しようとしているが漁業権などの問題がある。また、太陽光も風力も外国の製品が大部分であり、日本産業の活性化につながっていない。現在、日本には1000基の風車があるが90%は外国製であるが、日本製のものをもっと多く使うような意識になって欲しい、そして、日本の産業構造を立て直して欲しいとの発言であった。次に、第2次大戦たけなわの頃、中島飛行機(現・富士重工業)で開発していた「6発巨人飛行機・富嶽」の図を示し、アメリカのB-29より大きい飛行機を日本で開発していたとの説明もあった。

次に、栗山氏からは、「中小企業経営力強化支援法」に関する「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発支援補助金」の募集開始情報と、「経営革新等支援機関」による認定制度の紹介があった。その他、「全国コーディネーター活動ネットワーク全国会議」の発表資料や「地域新産業戦略の推進について」と題する経済産業省小野参事官の説明資料の紹介があった。江川氏からは、「スターリングエンジン」は組立が完了し火入れをしたが上手くいかない。原因は不明であるとの説明があった。次に、伊藤氏からは、横浜国大の黒川先生から、JAICAが募集を開始した草の根技術協力事業でベトナムへ横浜市、横浜国大、東大と当社で共同して警報装置を提案しようとの話があった、と報告。奥寺氏からは、ショッピングセンターの屋根にメガソーラーを設置する件のその後について説明があった。

第23回フォーラムは平成25年4月23日に開催。最初に石川氏から、「再生PETメッシュシート」は、手作りから射出成形による製作に変わったことが報告された。先週、産技センターでテストをしたが、糸の部分が太くなって駄目だった。射出成型機は当初300万円の見込みであったが、結局1000万円掛かってしまった。また、林野庁からは、地滑り対策として斜面のみどり化で当社製品を使っただけの可能性あるとの報告や、当社製品はトンネル内で火災が起きてても有毒ガスが発生しないことが証明されていることなどの説明があった。伊藤氏からは、先月、話のあったベトナムに警報装置を提案する話は横浜市の参加が得られないため流れたことなどが報告された。鶴野氏からは、「スターリングエンジン」は始動モーターで自立運転を始めるまで動かさなければならぬが、現状は、自立運転に入る前に止まる。そこでエンジン内の抵抗発生原因を究明するとともに、歯車比を変更してモーター動力を増加し試運転をしたいとの説明があった。栗田氏からは、ショッピングセンターの屋根にメガソーラーを設置する件は、屋上を駐車場として利用しながら太陽光パネルを設置するのは建築法的に問題があり進展していない、と報告があった。

(訂正：5月号の報告で、第22回とあるのは第21回の誤りです。)



ふくおか会計事務所
公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹



<http://www.tax-fukuoka.com/about/index.html>

税制関連【連載 その3】 <会社の設立記念パーティー開催費用は交際費になる？>

記念イベントにかかる諸費用の税務処理は、イベントの主目的によって異なります。従業員の労をねぎらう場合と、取引先を招待して懇親を深める場合とで大きく変わってくるのです。設立記念パーティー等のイベントが、従業員のみを対象とした社内行事なら、従業員に一律に供与される通常の飲食費用は福利厚生費となります。一方、取引先等を招待して親睦を深めることを主な目的とする記念行事の開催費用は、原則として交際費に該当します。イベントを開催する行為全体が、従業員を出席させた上で取引先を接待して親睦を深め、その関係を円滑にする目的があると考えられるからです。また、こうした記念パーティーのお開きの席で、出席者全員に置き時計などの記念品を配付する際には注意が必要です。

取引先に交付した記念品の購入費用は、例外なく交際費等として取り扱います。一方従業員に配付した記念品の購入費用は、従業員に対する給与課税の有無を検討しなければなりません。

- 社会通念上、記念品としてふさわしい
- 処分見込価格が1万円（税抜き）以下
- 5年以上の一定期間ごとに支給
-

以上の要件を満たしていれば、従業員に所得税を課税しなくても差し支えなく、全額を福利厚生費として処理できます。

【 異グ連会員グループ・プロジェクト状況 】

異業種交流会シフト21 [【http://shift21.jimdo.com/】](http://shift21.jimdo.com/)

有村 知里

<7月定例会>

日時 7月9日(火) 18:30~20:20 かながわ県民センター406号室

テーマ 「今からでも遅くない！デキる男の美容講座
～たかが見た目ですごいために～」

男性の肌や髪、臭いなど身だしなみについてレクチャーいただきます。

【講師】 有限会社ビーセレブ 大木美恵子氏(会員)

■異業種交流会シフト21とはシフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種・業態を問わない幅広い交流を目的に定例会(原則第2火曜日)を開催しております。ゲスト参加大歓迎です。お問合せ・お申込みは事務局・有村まで。
(arimura-c@nifty.com)



<http://www2.manten-project.org/>

瀧澤 清

まんてんプロジェクト活動状況

平成25年度定期総会と定例会のご案内

平成25年度定期総会

【日時】：平成25年6月25日（火）13：10より

【会場】：神奈川中小企業センター 13階 第2会議室

【議題】：平成24年度活動報告、同会計報告

平成25年度役員体制（案）、平成25年度活動計画（案）平成25年度予算（案）
その他

<定例会> 14：30より

【講演】 「拡大する複合材料の市場と技術動向」

KYC-JAPAN 代表 山口泰弘氏

同 「航空機用難削材の切削加工」

元IHI航空宇宙技術本部所属 藤懸 清氏

その他

（講演会参加費 まんてん会員：無料 会員外3,000円）

懇親会 17：30 会場：弁慶（関内駅前）会費：3,500円

【 C&Sグループ 】

<C&Sグループ紹介>

C&S会長 松井利夫

「C&Sグループ」（シーアンドエス・グループ）は昭和60年の結成以来28年間、中小企業のような経営課題の解決や異業種交流の発展に、(財)神奈川産業振興センター及び神奈川県異業種グループ連絡会議と連携して精力的に取り組んで参りました。

当グループには経営・財務・技術・販売等の各分野における異なった実践経験を持つ30名のコンサルタントが結集しており、企業経営者の諸課題解決のため、問題点の発見・分析と解決、新規事業への取り組み、公的補助金申請等を支援しております。

問合せ先

【C&Sグループ事務局】

神奈川中小企業センタービル5階 神奈川
県異業種グループ連絡会議事務局内
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
電話：045-228-7331（FAX 兼用）

会長 松井利夫、事務局長 村田和彦
ホームページ：

<http://www.kanagawa-iguren.com/c-and-s/>

＜事業内容＞

1) 異業種交流活動の支援

「C&Sグループ」は、異業種グループの発展及び異業種交流活動に寄与することを目的としている任意団体です。結成以来蓄積してきた異業種交流のノウハウを駆使して、新しい異業種グループの結成、運営等を積極的に支援します。

2) 経営課題、技術課題解決の支援

中小企業経営者の悩みに応え、経営課題の解決、新商品開発、新規事業創出、販路開拓、資金調達等の相談をお受けし課題の解決を支援します。

3) 公的助成金等の申請、新規事業計画作成の支援

どのような公的補助金を申請できるか、どのように申請するか等の相談に応じ、また、ビジネスプランの構築、申請書作成の支援も致します。

4) 神奈川県異業種グループ連絡会議への協力

「C&Sグループ」は結成当初から神奈川県異業種グループ連絡会議の企画・運営に参加しており、関係グループの諸活動に事務局、コーディネーター等として積極的に協力しております。

◆-----◆

★C&Sグループは今年度の総会において、中小企業経営者、中小企業支援機関等の外部の方々から活動の実態を知っていただくため、ホームページや「C&S交信」の刷新を図りながら、役に立つ情報を提供していくことになりました。

「かながわ中小企業成長支援ステーション」訪問記

C&S 事務局長 杉本 明子

平成23年4月1日から地域県政総合センター商工観光課で受けていた商工関係の相談の対応機関が県内各地域の商工会・商工会議所に、経営革新計画申請の受付が①県商工労働局産業部産業技術課または②かながわ中小企業成長支援ステーションに変更になりました。それから、2年余り経過しましたが、その後の様子をレポートします。

C&S 会長 松井利夫

中小企業経営者の皆さん、神奈川県の「経営革新計画承認申請」の受付は、平成23年4月より地域県政総合センター商工観光課から「かながわ中小企業成長支援ステーション」に変更になっていることはご存知でしょうか。以前、訪問していましたがこの度、海老名の県産業技術センター内にある「かながわ中小企業成長支援ステーション」を尋ねて、小板橋チーフマネージャーから話を伺ってきました。

平成23年の業務移管に際しては、経営相談・融資相談は、県内各地域の商工会議所・商工会、あるいは県中小企業団体中央会に移し、経営革新計画承認の申請先は「かながわ中小企業成長支援ステーション」に移したそうです。申請に係わる事前相談については、県内各地域の商工会議所・商工会、あるいは県中小企業団体中央会が受け持つことになりました。

商工会議所・商工会等は、従来からの経営相談・融資診断等の他に、地域県政総合センター商工観光課から移管された相談業務・融資相談と「経営革新計画承認申請」の事前相談業務が加わって仕事量が増加した訳です。小板橋さんの話ですと商工会議所・商工会等から経営革新計画承認の申請書類に問題がないか見て欲しいなどの相談があるあるそうです。そのため、商工会議所・商工会等に対しては、度々研修を行って事前相談等が円滑に進むように指導しているとのことでした。新たな役割分担が発足して2年余り経過しましたが、現在は、商工会議所・商工会等と支援ステーションとの関係がスムーズに進んでいる印象を受けました。

第 1 3 7 回・日韓ビジネス協議会

高橋 導徳

1. 日時：2013年6月26日（水）午後3時00分～5時15分 協議会
午後5時15分～6時15分 懇親会
2. 場所：神奈川中小企業センタービル・・・5階会議室 かながわ異業種交流センター
TEL：045-228-7331
3. 内容：
 - 会社紹介・・・(株)ユニメーションシステム 代表取締役 伊藤幸彦氏
河川・冠水警報システムなど
 - 会社紹介・・・(株)エーアイティ 販売代理店 Purism 代表 島田弘一氏
エマルジョン燃料製造装置など
 - まんてんプロジェクトの状況に関して まんてんプロジェクト 会長 瀧澤 清氏
 - 被災地の支援プロジェクトの紹介 ソフトバンクテレコム (株) エバジェリスト 池田 潤氏
 - メイン講師： 宮城精工 (株) 代表取締役 高橋正人氏
題名：南三陸町の震災・津波の状況とその後 (45分程度)

宮城精工はワイヤハーネスの製造など電子機器のパーツ製造の会社で、津波ですべて流されてしまった被災企業です。

宮城精工さんと一緒に隣町である登米市の有限会社エイ・エム・ディー代表取締役 金田勝義さんも一緒に上京され話をしてもらえenと思います。金田氏も電子機器の基盤製作などの工場を経営しています。登米市は直接の津波被害はありませんが、仕事が激減しており、非常に厳しい状況です。両社とも、本業だけでは食べていけないので、現状でできる副業をして頑張っています。

【第26回先端技術見本市： テクノトランスファーin かわさき 2013】

<http://www.tech-kawasaki.jp/ttk2013/open.html>

高度先端技術や研究開発機能が集積する川崎で今年も先端技術見本市が以下の日程にて開催されます。今年のテーマは「技術が創る新たな時代」：「オフィス・ビジネスユース」「産業機器関連」「環境・福祉・防災」「企業ネットワーク」「産学連携」の5部門に分け工業製品やソフトウェアなど多岐にわたる新技術・新製品研究成果などの発信を行います。入場無料ですので是非足をお運びください。

- 【日 時】平成25年7月10日（水）～12日（金） 期間中 OPEN 時間 10:00～17:00
- 【会 場】かながわサイエンスパーク（KSP）イノベーションセンター西棟
川崎市高津区坂戸3-2-1 溝の口駅北口バス乗り場9番より無料シャトルバス運行
- 【主 催】公益財団法人神奈川産業振興センター 神奈川県 川崎市
- 【問合せ】公益財団法人神奈川産業振興センター 総務・企画部事業課
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 TEL:045-633-5170 FAX:045-633-2556

産学官交流サロンコーナー（お申し込みは下記まで）

	尾上町サロン	西湘サロン 第45回	三浦半島経済人サロン 第57回	神奈川新産学公交流 第56回 サロン横浜
日程	6月21日(金) 7月05日(金) 17:15~19:30	7月8日(月) 18:00~20:00 開場は17:30~	7月18日(木) 18:00~20:30 開場は17:30~	6月19日(水) 18:00~20:00 20:00~交流会
場所	神奈川県中小企業センター5階 異グ連事務所	日本生命小田原ビル 4階会議室 小田原市本町1-4-5	神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室 横須賀市小川町21-9	神奈川中小企業センター 5階 会議室 異グ連
連絡先	046-235-6661	異グ連(島津、吉池、)	異グ連(八幡、鶴野)	(織方、篠原、坂本、杉本)
内容	ざっくばらんに語らい あいながら交流を深め てください 参加費:1,000円	「地域において活躍の場 を」～高齢者の役割を發揮 して生涯現役を～「地域包 括支援センターの発足と現 状」(詳細は別紙にて) 参加費:1,000円	「ストレスなく病気を予防 しましょう」 葉の美採(ミドリ)代表 小磯 清子 参加費:1,000円	「災害補償とあんしん財 団」 あんしん財団神奈川支局 岩下 博美 氏 (詳細は別紙にて) 参加費:1,000円

皆さん、こんにちは。6月に入り梅雨とは思えないほど雨の量も少なく蒸し暑い日が続いています。異常とも言える状態。株価や為替も乱高下し企業や投資家にとっても気がおけない状態です。今までの常識やしきたりにとらわれず情報収集し、柔軟に対応していかなければならない時代になっているのは言うまでもありません。業績が平行線だとか下降気味という企業が多い中上場する企業もあり、飛ぶ鳥落とす勢いで業績を伸ばしています。いったい何が違うのでしょうか？その多くを見ていますと「すきま」産業に特化したビジネスだとわかります。個人的に言えばあとは「ご縁」といったところでしょうか。

「かながわ異グ連ニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって未来へつながる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながった。とか、思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。



お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いませんのでご連絡頂ければと思います。

神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masahito@ab.bb-east.ne.jp

神奈川異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①③④荒 直孝 ②⑤村田和彦【火】①③⑤児玉 英二 ②④八幡 敬和【水】①愛賢司②③④⑤杉本 明子(芝)

【木】松井 利夫 【金】①菊地(芝)③村上②④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-228-7331 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: iguren@kanagawa-iguren.com